

不適合情報

2023年10月23日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	原子炉建屋最上階(管理区域)東側壁面への使用済燃料貯蔵プール外部注水配管壁貫通のための穴開け作業において、埋設接地線を切断したことを確認した。管理図により埋設を確認していたものの、試掘で接地線を確認できないまま作業したことが原因と推定。当該接地線を修理。	2023/10/18	
2	7号機	ウェルライナー dren 漏洩検出配管液位計の弁を閉操作したところ、弁軸が折損したことを確認した。弁の固着および弁棒の劣化によるものと推定。当該弁を交換。	2023/10/06	
3	その他	モニタリングポスト(No. 5、8)建屋において、熱感知カメラの警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がなかったことから誤報と判断。調査の結果、駐車していた業務車や配管カバープレートの反射を誤検知したものと推定。当該事象の対策について検討。	2023/10/18	